

科目名・単位数		コース基礎(陶芸・イラスト・写真) (4)単位	学習レベル	基礎
学習目標 ① コース基礎の3領域を学び、自己の特性を模索する中で専門の方向性を決める。 ② 芸術活動の体系の中で共通する表現の方法を学ぶ取る。 ③ 鑑賞活動を積極的に行い、芸術作品を味わいながらそれぞれの感受性を高め、自己の制作活動を深化				
学期	学習内容	学習のねらい	提出物	
前期 (4月～9月)	4月 オリエンテーション	・コースの授業形態を理解する。		
	【写真・映像デザイン基礎】班			
	4月 オリエンテーション	・年間の授業計画と基本的な心構えを準備		
	4月 ①暗室基礎	・暗室の使用方法や印画紙やフィルムの取り扱いや現像液の処理方法を学ぶ		
	5月 ②カメラを使用しない写真(フォトグラム)	・印画紙の基礎的な仕組みを露光時間の違い等で理解させ写真の基本を学びとる。		
	6月 ③ピンホールカメラ	・手作りカメラを制作する中からカメラの原理を理解させる。		
	【陶芸】班			
	9月 オリエンテーション	・年間の授業計画と基本的な心構えを準備		
	陶芸概論	・陶芸に関する歴史的背景から陶芸の始まりを知る。	プリント	
	荒練り・菊練り練習	・土の性質を知り、土の扱いを身体で感じ取る		
手び練り作品制作	・器作りの基本的制作方法を学び取り、また手練りの味わいを感じ取る。	作品		
10月 ①湯のみ ②どんぶり				
後期 (10月～3月)	11月 電気ロクロ体験	・電気ロクロの扱い方と制作方法を学ぶ	作品	
	①湯のみ ②どんぶり			
	11月 ミニシーサー作り	・郷土にある工芸を学びながら陶芸の楽しさを体験する。	作品	
	【イラスト・まんが表現基礎】班			
	12月オリエンテーション	・年間の授業計画と基本的な心構えを準備		
	漫画の基礎	・漫画の基礎について学ぶ	演習プリント	
1月 漫画の描き方	・漫画の描き方について学習する。	作品		
2月 イラスト基礎	・イラストの基礎的表現や画材の扱いを学ぶ	演習プリント		
漫画模写、一コマ漫画、オリキャラ	・漫画の効果的な演出方法を学ぶ	作品		
評価の観点と方法 観点 ① 関心・意欲・態度を評価する。 ※出席状況や授業態度も含まれる。 ② 制作過程における工夫や努力を評価する。 ※自己の課題を発見し積極的に試みる ③ 鑑賞を通じて、自己の感性をいかに向上させているのかを評価する。 方法 ①上にあげた観点を総合的に評価する。				
使用教科書・副読本			実習費	8,000 円
教材・道具等				